

立命館大学放送局(RBC) 対外協力実施基準

立命館大学放送局(以下、RBC)は、下記の1及び2がともに満たされる場合のみ対外協力をお引き受けいたします。一方や両方が満たされていない場合、またはRBC側で新型コロナウイルス感染防止対策が十分にできないと判断した場合は、その内容を含めてお断りさせていただきます。ご了承ください。

1. 被協力団体の基準

- ・ 学友会からの依頼
- ・ 大学諸機関からの依頼（学生オフィス、学部事務室、広報課など）
- ・ 各任意団体、同好会からの依頼
- ・ 上記以外に関する依頼（学外活動など）

※なお、原則受付の早い団体を優先とさせていただきますが、複数の依頼を同時期に受け付けた場合は、副局長がその優先順位を判断いたします。

2. 依頼内容の基準

- ・ 映像創作協力（映像撮影、編集、配信）
- ・ 音声創作協力（音声収録、編集、脚本創作）
- ・ PA 協力
- ・ アナウンス協力（MC、ナレーション、実況）
- ・ 制作協力（企画・演出の考案、脚本の提供）

※上記以外に関する依頼や、判断しかねる依頼については、副局長を中心に協議させていただきます。

3. お断りさせていただく対外協力

以下に示す依頼についてはお断りさせていただきます。

- ・ 立命館大学生への還元性がないもの
- ・ 機材のみの貸し出し
- ・ 情報宣伝のためのビラ作成
- ・ RBC の制作物ではないコンテンツをRBC のアカウントにアップロードすること
- ・ その他、副局長及び対協係が不適切だと判断した依頼

4.新型コロナウイルス感染防止対策

RBC では新型コロナウイルス感染防止対策について大学側と協議した上で活動をしています。以下に示す感染防止対策を講ずることが難しいと判断した場合は、お断りさせていただきます。ご了承ください。また、先方で独自の感染防止対策がある場合は事前にお知らせいただけますと幸いです。

- ・ 活動中及び移動時は全局員が常時マスクを着用させていただきます。ただし対外協力出演者(例えば司会など)については、本番のみマスクを外し、リハーサル等その他の時間には常時着用させていただきます。
- ・ 活動時は局員間で最低1~2 m 以上の距離をとって活動します。ただし対外協力において最低1~2 m 以上離れることが難しい場合には、担当者と先方で話し合っって対応策を検討します。
- ・ 活動中は適宜窓やドアを開け、換気を徹底します。
- ・ 機材・備品等は使用前・使用後にそれぞれ消毒液と除菌シートを用いた消毒作業を行います。
- ・ 感染者の発生時には執行部及び顧問で連携し、大学への報告及び活動の休止をいたします。
- ・ 本対外協力以外の RBC の活動で感染者が発生した場合であっても、本対外協力をお断りさせていただく場合があります。その場合は副局長から連絡いたします。